



1年で最も慌ただしい月 ～ 師走を迎えました ～ ◆12月7日(木) 5・6年生

養父市学校給食センターから奥山栄養教諭にお越しいただき、定期的に「給食の話」をしていただいています。写真や実物などを用いて分かりやすく説明して下さるので、旬の食べ物や栄養素、各地域の伝統料理などについて学ぶ貴重な機会になっています。

今回のテーマは、日本の伝統食「おせち」。三段の重箱いっぱい詰まった「おせち」の見本と写真を見ながら、料理に込められた人々の思いや暮らしの知恵について学びました。

令和5年度も残りわずか。「令和6年も、どうかまめな(健やかな)一年でありますように。」



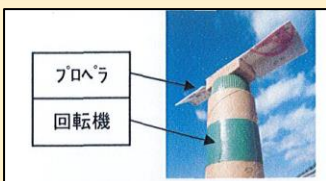
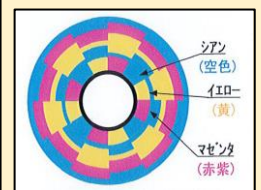
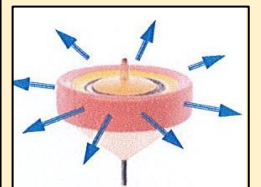
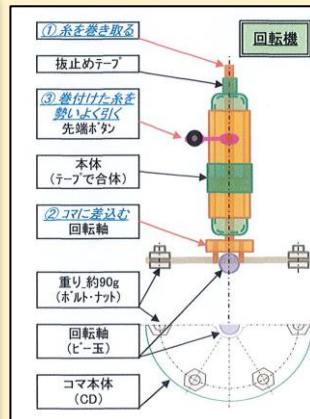
◆サイエンストライやる「長く回るコマを作ろう」 12月5日(火) 3～6年生

くらしが関西(蔵前理科教室)から3名の講師をお招きし、理科のおもしろ体験教室を行いました。

まずは、ラップの芯やペットボトルキャップ、ボタン、紐などの日用品を使って回転機(右下のイラスト)を作りました。その後、模様をついた紙やカラーシールをCDに貼り付けて、コマの円盤部分を完成させました。ひっくり返した小皿の上にビー玉を置き、その上に完成したCD(コマの円盤部分)を載せ、回転機で回転させると、色々な色・模様を見せながらコマが回転。思わず歓声が上がりました。

続いてCDの縁(外周)にボルトをつけて回すと、最初に作ったコマよりも長い時間コマが回転することがわかりました。(慣性の法則)

最後は、牛乳パックを切って作ったプロペラを回転機の上のせ回転させると、「空飛ぶコマ」の完成!竹とんぼのように飛び上がるプロペラを見て、子ども達は大喜び。プロペラの曲げ方や向きによって飛んだり、飛ばなかったり……。それがなぜなのかは理解できなかったようですが、コマ作りを通して「理科の不思議」「ものづくり」にふれた2時間でした。



活動の振り返りでは、「次はモーターで動く船を作ってみよう」、「空飛ぶロケットを作ってみよう」などの感想が見られました。「サイエンストライやる」の名前通り、科学の世界にも意欲的にトライして欲しいです。

「赤い羽根共同募金」 児童会が呼びかけ



「福祉」とは「幸せ」

12月1日(金)に3・4年生が福祉の学習を行いました。養父市社会福祉協議会から講師として来校された吉谷様に、代表して募金を受けとっていただきました。「養父市の社会福祉のためにどうぞ使ってください」と児童会長の高瀬さんが手渡した後、一緒に記念写真を撮りました。

3,009円 集まりました



〇ぼくたちに養父市の福祉について教えてください、ありがとうございます。養父市の約22,000人の半ばがお年寄りという事を聞いておどろきました。坂本先生に「5時間目は福祉についてべんきょうします。」と言われ、分からず1時間目から「福祉ってなんだろう。」と考えこんでいました。「フ・ク・シ?」、「フク・シ?」などと、ぼやぼや考えているうちに5時間目になりました。そして、答えを知る事が出来ました。福祉とは「みんなが幸せにくらせること」。おもしろく、分かりやすく教えてくださいありがとうございます。しょうがいをかかえている人でもかわいそうではなく、好きな事ができる。(4年 沖田 健真)

「アンケートで2学期を振り返る」～学校生活・家庭生活アンケート(11月末)の結果から～

学校生活アンケート	家庭生活アンケート
<p>●あなたは学校生活が楽しいですか。 楽しい：53.3% 少し楽しい：44.4% 楽しくない：2.2% ↑R6・6月：2.3% R5・11月：2.5%</p>	<p>◇次の日の用意はいつ頃していますか。 夕方：31.9% 寝る前：36.2% 朝：31.9% ※3人に1人が朝の慌ただしい時間に準備。忘れ物なく毎日通学できているのならば良いのですが……。</p>
<p>●自分のよいところがいえますか。 はい：60.0% いいえ：40.0% ※自己肯定感を高める手立てが今後も必要です。</p>	<p>◇家の手伝いはしますか。 よくする：28.9% ときどきする：57.8% ほとんどしない：13.3% ← 6月：4.5%</p>
<p>●困った時や嫌なことがあった時、誰に相談しますか。(複数回答可) 友達：22.4% 家の人：40.8% 先生：31.6% その他：2.6% 相談しない：2.6% ← R5：25.6% ※昨年度の11月調査と比較すると、「<u>相談しない</u>」児童が大きく減少しています。</p>	<p>◇テレビやゲーム、インターネットなどを使う時間は1日にどのくらいですか。 30分まで：6.7% 1～2時間：62.2% 2～3時間：22.2% 3時間以上：8.9% ※3時間以上と回答した児童が4名。帰宅してから寝るまでの時間が約6時間として、そのうちの半分がメディアの時間!? 冬休みの過ごし方をひと工夫。</p>
<p>●勉強は楽しいですか。 楽しい：46.7% 少し楽しい：42.2% 楽しくない：11.1% ※今年6月の調査では、「楽しい」と回答する児童が40.9%、今回は微増の46.7%でした。とはいえ、5人の児童が「楽しくない」と回答しており、魅力ある授業づくりが求められています。</p>	<p>◇家で学習(宿題を含めて)をするのはいつですか。 帰ったらすぐ：60.0% 家の人が帰ったら：26.7% 夜寝る前：4.4% 朝：2.2% ※帰ったらすぐの割合が6月に比べ1割減りました。家の人の顔を見てから慌てて学習……そんな光景が目に見えてきます。家庭学習は誰のため?</p>
<p>●わからないことがあってもあきらめず学習に取り組んでいますか。 はい：86.7% いいえ：13.3%</p>	<p>◇家で家庭学習をする時間は(宿題も含めて) 30分未満：42.2% 30分～1時間：46.7% 1時間～2時間未満：8.9% ←この割合を増やしたい 2時間以上：2.2%</p>
<p>●勉強がわからないときどうしていますか。(複数) 誰かに聞く：79.2% 自分で調べる：14.6% ←この割合を増やしたい! 全然聞かない：6.3%</p>	<p>※半数近い児童が30分未満と回答。1・2年生ならわかりますが、高学年が30分未満? 学習内容が難しくなるなか、この時間で大丈夫???</p>